

SMFL、アセマネ推進で収益力向上



SMFLの代表取締役社長 今枝哲郎氏。右に示すのは、SMFLの収益力向上に向けた取り組みの概要である。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

三井住友ファイナンス&リースの経常利益とROA



経常利益 2000億円 28年度にも

三井住友ファイナンス&リース(SMFL)は、2025年度(令和7年度)の中期経営計画(2025年度～2028年度)を策定した。この計画は、2025年度に経常利益が2000億円に達することを目標とし、28年度にも2000億円に達することを目標としている。また、28年度にもROAが1.8%に達することを目標としている。

環境エネ強化力ギ

社長 今枝 哲郎氏



SMFLは、環境エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

航空機・不動産 成長投資を拡大



SMFLは、航空機・不動産分野への投資を強化し、収益力向上を図る。



SMFLは、不動産分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

SMFLは、航空機・不動産分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

◇ 中期経営計画で成長分野への投資を強化し、収益力向上を図る。特に、航空機・不動産・エネルギー分野への投資を強化し、収益力向上を図る。

「未来を創る樹」

お客さまの最良のパートナーとして、未来に選ばれる企業を目指します。



SMFL 三井住友ファイナンス&リース

未来を考え、今に挑む。